

オリーブニュース



寒さもやわらぎ、ようやく春を迎えましたが、オリーブはいつも、元気に営業中です！ 季節限定のパンや新作パンなどをご用意し、皆様のご来店をお待ちしております。



いちごのクグロフ 300円
桜あんパン 150円
いちごメロンパン 100円
春限定のパンです♪
ぜひ食べてください♪

【店頭の商品棚にアクリル板を設置】

オリーブでは新型コロナウイルス感染防止策に取り組んでいます。十二月より店頭の商品棚に、飛沫防止のため、アクリル板を設置しました。以前はお客様からご注文をしていただき、袋に入れて提供していましたが、アクリル板の設置をしたことにより、お客様の前に焼きたてのパンをお出しすることが出来るようになりました。



今後も新型コロナウイルス感染防止対策に取り組み、お客様に美味しいパンが提供できるように努めてまいります。

◆食事を開催◆

昨年十二月十四日(月)、橘家さんにて「オリーブ食事会」を開催しました。今回、新型コロナウイルス感染防止策(食事以外のマスク着用、入室前のアルコール消毒・食事会場の換気など)を実施したうえで開催となりました。参加した利用者の皆さんは、おいしい料理を堪能し、様々な企画を楽しみむなどして、会場は大いに盛り上がりました。



国会請願署名協力をお願い

きょうされんは、障害者の働く場や生活の充実を図り、労働を軸に障害者の豊かな生活と発達の実現を図るため、相互の交流や研究活動、国への要望活動を行っています。毎年この時期に取り組む国会請願署名活動もその一環です。今回が第四十四次(四十四年続いている)請願となります。「国会請願署名活動」は四月末まで続きます。署名用紙はつくし共同作業所、カフェ&ベーカリーオリーブ、早月農園にありますので、協力いただける場合はご連絡ください。数は力です、請願署名活動への協力、よろしくお願い申し上げます。

紀州路ありだテント販売

—早月農園—

12月13日(日)と12月27日(日)の2日間、吉備・湯浅パーキングエリア(大阪方面)紀州路ありだにて、みかんと採れたて野菜の販売をしました。

たくさんの方々にご購入いただき、目標金額を達成しました！お買い上げありがとうございました。

つくしだより

第27号

(2021年3月)

社会福祉法人 有田つくし福祉会 発行

TEL 0737-64-1866 FAX 0737-64-1867



みんなちがって

みんないい！

有田つくし福祉会
理事長 西林久子

新型コロナウイルス感染防止対策・対応に明け暮れた感もある令和二年から明けて三年となりました。依然コロナの収束は見えない厳しい状況ですが、コロナ感染対策もあつてか、インフルエンザの発生もなく、風邪引きのお休みもほとんどなかったのは幸いです。

昨年末、つくし共同作業所で実施したクリスマス会での印象的な出来事を紹介したいと思います。

このクリスマス会は、コロナ対策もあり、ゆったりと間隔がとれ、ステージに集中できるように『湯浅えき蔵』にある地域交流センターをお借りしました。いよいよクリスマス会開始。ゲストの音楽療法士2名が登場し一気に盛り上がります。「あいさつの歌」に始まり「あわてんぼう

のサンタクロース」「ジングルベル」等々。途中で鬼滅の刃の「紅蓮華」をはさみ、素敵な演奏とトークが繰り広げられました。

そして恒例の「バイバイの歌」で締めくくり。拍手で終わろうとしたその時、一人の利用者さんが泣きながら『「おかあさん」を歌いたい』とリクエスト。するとプロフェッショナルな音楽療法士さんが即興でピアノ伴奏する神対応。「おかあさん」「なあに」を利用者さんと職員が呼びかけ合って歌い、多くの利用者さんも口ずさみ、会場は再び最高潮になりました。

温かな会場のこの光景を見て、金子みすゞさんの有名な詩『私と小鳥と鈴と』の一文「みんなちがってみんないい」を思い浮かべました。この詩の主題は、一人一人違いはあるけれどみんなが大切な存在、互いの良さを認め合おうということだと思います。

思っていたリクエストタイムがなかったので思わず涙のリクエストをした彼女。この歌が大好きでいつも歌っているのを知っている利用者さん達が、それを温かく見守り一緒に歌ったのです。違いを越えて一つになり、認め合

う素敵な場面でした。

好きなことや感じ方は皆違うのですから、日々ぶつかり合うことも当然あります。でも、解決に向け話し合う中で互いに認め合う仲間が育ち、協力し合える楽しい仕事の場ができます。そしてそこは安心できる居心地のいい生活の場となります。

有田つくし福祉会の合言葉は「つくしに来て良かったよと言われる作業所をつくること」です。こうした声を利用者さんや家族の方から聞こえてくるように、職員一同力を合わせ、思いも新たに歩みを進めてまいりたいと思います。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



つくし作業所ニュース

◇リサイクル

つくし共同作業所では、リサイクル品の回収を行っています。

集まったアルミ缶



は綺麗に洗い、それを回収業者に持って行きます。暑い時も寒い時も頑張って作業をしています。

もしご家庭で古新聞や雑誌、段ボールやアルミ缶・スチール缶がありましたらつくし共同作業所までお持ちください。よろしくお願ひします。

◇クリスマス会

昨年十二月二十五日(金)、JR湯浅駅と一体で新設された複合施設『湯浅えき蔵』をお借りしてクリスマス会を行いました。今年は、新型コロナウイルスの影響で、みんなが楽しみにしていた行事がすべて中止になり、がっかりしていたのですが、一年間のお疲れ様会として、音楽療法士さん二名を迎え、音楽を楽しみました。

見たこともない「ユーフォニアム」というトランペットのような楽器から流れる音に耳を澄ませて演奏を楽しみました。

また、みんながリクエストした「鬼滅の刃」の曲も演奏してくれて、思わず口ずさんで歌っている利用者さんもいました。

「あわてんぼうのサンタクロース」では、鈴やタンバリンなどの楽器を一人一人持ち、曲に合わせてリズムをとり、席から立ちあがり踊る場面もありました。とても楽しいクリスマス会になりました。



早月農園ニュース

◇八朔の出荷

しています



大忙しのみかんの作業を終えたこの時期には早月農園の作業も移り変わっていきます。八朔の収穫、小松菜・ホウレンソウ・スイスチャードなどビニールハウスで栽培した葉物野菜の収穫と出荷、みかんのジャム作りなど…。年末から一転、初春の作業にも熱が入ります。

寝かした八朔は二月から出荷しています。プリプリの実で美味しい今年の八朔を是非ご賞味下さい。(お問い合わせ先 0737-34-2008 早月農園)

◇クリスマス会・食事会

昨年末に早月農園を退職された調理員の井本和子さんが『カフェこぼら』をオープン。そこで早月農園のクリスマス会・食事会を行いました。

大きな有頭エビとハンバーグのランチメニューは利用者の皆さんの大好物でした。「美味しかった!」「次はいつ行けるの?また行きたい!」など。みんな盛り上がる事が出来た催しでした。『カフェこぼら』さんありがとうございました。

【出荷班より】

早月農園では雪の降る寒い日もありますが、みんな寒さに負けず頑張ってきました。

収穫したての採れたて野菜や果物を選別、手入れをし、計量し、見栄えの良いように整え袋詰めして、かわいいラベルを入れて出荷します。

ご購入いただいた方々に、満足いただき、再度購入していただけるよう愛情も入っています。

関西では、阪急・イオン・イズミヤ・サンプラザ・ライフ等、関東では、サミット・ライフ・マルエツ等に並びます。

出荷作業も利用者さんと共に、頑張っています!



【サプライズのレクリエーション】

新型コロナウイルスの影響で、有田つくし福祉会の運動会、つくしバザー、オリーブ秋祭りなど、みんなが楽しみにしていたさまざまなイベントが中止になってしまいました。

早月農園では、感染に気を付けながら、日々淡々と作業している中、何か楽しいことが出来ないかとレクリエーションを企画し、十月三十日、「北インド古典音楽に触れてみよう」が開催されました。

出演は、千葉慶さんと、職員の大辻宰さんです。千葉さんは、九十一本の弦がありピアノの原型ともいわれている弦楽器・サントウルを、大辻さんは、木(高音)と金属(低音)の二種類の太鼓・タブラを演奏してくれました。緩やかなテンポから徐々にスピードを上げ、徐々にクライマックスに!

お二人が奏でる、幻想的な異国の音色は、眠気を誘うような心地よさで、利用者さんからは、「良かった!」「凄かった!」「かつこよかった!」などの声があがり、大絶賛でした。

このレクリエーションを通じて、日常経験出来ないような贅沢で貴重な時間を過ごさせていただきました。



デザートにパウンドケーキが付きました!



【ランチメニュー】



喫茶はやつき開催予定のお知らせ
四月十七日(土)・五月十五日(土)
午後12時30分〜14時